

## 西区の皆さま

いつもお世話になり ありがとうございます。  
ございます。石井ひでたけ  
です！石井ひでたけホームページ  
<http://www.ishiihidetake.com>みるみる  
通信

兵庫県議会議員

石井ひでたけ県政報告

vol. 22-9 2007年1月号

まっすぐに ひたむきに  
県政へ 全力投球

発行元: 石井ひでたけ事務所



## 2007年新春を迎え、決意もあらたに。



ホームページにアクセスして下さった皆さま、2007年の新春をご健勝にてお過ごしのことと心よりお喜び申し上げます。昨年、県民総参加のもと、全県を舞台に開催された「のじぎく兵庫国体」「のじぎく兵庫大会」では、震災復興支援への感謝とともに、新しく生まれ変わった兵庫の元気な姿を全国にアピールしました。また、悲願の初の天皇杯・皇后杯を獲得するなど明るい話題もあり、印象深い年でした。

(私も刺激されたのか、フルマラソン初挑戦、富士山初登頂など新たな‘可能性’を発見した年でした。)

しかし、全国的には子どもが被害者となる痛ましい事件・事故が相次いで発生し、子どもの安全対策面の強化が求められております。

～もっと身近に県政を～

こういった状況の中、「地域安全まちづくり条例」が昨年施行され、これまでにない防犯意識の高まりがみられ、自治会等の地域住民の皆様方による自主防犯活動をはじめとした、地域ぐるみの活動が展開されております。このような活動を日々行ったださっている地域住民の皆様方に改めて感謝申し上げますとともに、県民の皆様方が「安全」で「安心」して、そして「元気」に暮らしていけるよう、環境整備にもしっかりと取り組んでまいります。年初にあたり、皆様方のご健康とご多幸をご祈念申し上げますとともに、本年もしっかりと皆様方の声を県政に届けてまいりますので、変わらぬご指導・ご鞭撻をよろしくお願いいたします。



## ～第289回11月定例県議会 閉会～

去る12月20日に主に平成17年度決算関連議案や\*認定こども園の認定基準等に関する条例案、いま全国的に注目を浴びている政務調査費の交付に関する条例の一部改正案など46議案が可決され、閉会いたしました。また、飲酒運転撲滅のための総合対策や道路整備財源の安定的な確保などを国に求める意見書7件が原案通り採択されました。特に、政務調査費で5万円以上の支出に領収書の添付を義務づける条例改正案では我が会派内の議論の中で、もっと透明性を高めるべきであるとの意見が多く出されましたが他府県の先行事例等も参考に3党派共同提案というかたちで今回の改正内容で決着いたしました。今後もさらに議会改革に努力してまいります。

\*認定こども園は、幼稚園と保育所を一体化して教育する制度。その施設の認定基準を定めた今回の県条例では、国が対象外とした不就労の親がいる家庭の3歳未満の子どもについても、受け入れを努めるように規定した独自基準を設けています。

○次回第290回2月定例県議会は2月14日から主に平成19年度の予算審議を中心に3月19日まで34日間の日程で行われる予定です。

## 運転免許証のICカード化／神戸優良・高齢運転者運転免許更新センター運用開始

県警察では、1月4日から運転免許証のICカード化を実施。この日以降に運転免許試験に合格した方、免許証を更新する方、免許証を再交付される方には、ICカード免許証が交付されます。ICカード免許証は、偽造・変造が極めて困難となりますので、他人名義の免許証を偽造し、銀行口座を開設して行う携帯電話の利用契約や振り込め詐欺等の未然防止につながります。

また、今月22日から、兵庫県庁の南側一県警本部別館において、神戸優良・高齢者運転者運転免許更新センターの運用が開始されます。同センターでは、免許証の更新、再交付、国外免許証の発給、申請による運転免許の取消し、免許証の記載事項変更等の事務を行います。なお、免許証の更新は、優良運転者及び70歳以上の高齢運転者の方が対象となります。

# 昨年を振り返って ～平成18年 県政10大ニュース～

## 1 県民総参加の「のじぎく兵庫国体」・「のじぎく兵庫大会」が大成功

天皇皇后両陛下をはじめ皇室が御来県、震災復興支援への感謝  
初の天皇杯・皇后杯獲得、特色ある大会運営で兵庫らしさをアピール、「はばタン」大人気！



## 2 兵庫らしい少子対策を展開

「ひょうご出会いサポートセンター」の設置、「ひょうご子ども未来プラン」の策定  
政・労・使による「ひょうご子ども未来三者合意」、「ひょうご女性チャレンジひろば」の開設

## 3 安心の暮らしを求めて 医療・福祉への取り組み強化

「西播磨総合リハビリテーションセンター」の開設  
「医療確保対策推進本部」の設置、専攻医の県採用による医師確保  
地域活動支援センターへの運営支援制度を創設、第3期介護保険事業支援計画の策定



## 4 交流と安全をめざす地域づくりが本格化

「県民交流広場事業」の本格スタート、「スポーツクラブ21ひょうご」の全小学校区設立  
「地域安全まちづくり条例」の制定、多自然居住の推進



「兵庫楽農生活センター」

## 5 環境再生へ ソフト・ハード対策進める

「ひょうごの環境学習・教育」の推進、尼崎21世紀の森「森びらき」  
上山高原エコミュージアムのグランドオープン、「国見の森公園」の開園、コウノトリを自然放鳥

## 6 ひょうご型農政改革と楽農生活の推進

「ひょうご集落営農推進員」の設置、品目横断的経営安定対策などの推進  
楽農生活の拠点「兵庫楽農生活センター」の開園

## 7 広がる国際協力・観光交流の輪

3府県知事による関西経済プロモーション、西オーストラリア州姉妹提携25周年記念事業  
タイの国際園芸博覧会に日本庭園を出展、海外被災地への支援  
兵庫県観光ツーリズム推進本部・観光参事・観光局の設置

## 8 個に応じた兵庫の教育を推進

中学一年生を対象に「わくわくオーケストラ教室」開始、「日本の文化」高校の科目に  
小学校にスクールアシスタントを配置、「数学・理科甲子園2006」などの開催  
いじめ相談ホットラインの開設、食育の推進



「わくわくオーケストラ教室」

## 9 次代に向けた基盤整備と災害に強い県土づくり

「神戸空港」の開港、「春日和田山道路」の全面開通、「西脇北バイパス」の起工  
県民緑税を活用した「災害に強い森づくり」、武庫川総合治水対策の推進  
ひょうご治山・治水防災実施計画の策定、台風23号等風水害からの復旧



## 10 震災から11年 新たな兵庫をめざす新しいステージへ

「国連中央緊急対応基金」へ1億円拠出、「ひょうご安全の日のつどい」の開催  
「フェニックス共済」の推進、「第20回全国消防操法大会」の開催  
平成の大合併による新市町体制が始動、第2次地方分権改革がスタート

フェニックス共済



## \*平成18年神戸県民局県政10大ニュース項目

- 神戸地域ビジョン実現に向け、第2期推進プログラム策定
- 都賀川を防災ふれあい河川として再生
- 県立舞子公園に根上がり松再生のシンボル彫刻設置
- 神戸生活創造センターの来館者100万人突破
- 六甲山国立公園編入50周年、多彩な記念イベントを実施
- 湊川隧道の定期一般公開を開始
- 「空飛ぶイチジク」神戸空港から北海道へ
- 国体のおもてなしとして「マウント六甲ジャズフェスティバル」を開催
- 都市と農村の交流進む ～「市民農園まつりイン神戸」の開催など～
- 「石井ダム」周辺を一般開放、新しいレクリエーション拠点へ

プロフィール

石井 秀武 (いしい ひでたけ)  
昭和41年4月15日生まれ B型 西区学園西町在住  
白陵中・高、神戸商科大学卒、サラリーマン生活を経て、  
阪神・淡路大震災直後、会社を退社、代議士秘書  
平成11年、西区より県議選に出馬するも惜敗  
平成15年、二度目の挑戦で県議会初当選

現在 兵庫県議会議員(1期目) 農林水産常任委員会委員  
交通安全対策委員会委員 民主党兵庫県連常任幹事  
民主党兵庫県第4区総支部幹事長 兵庫民社常任幹事  
兵庫県宅地建物取引業協会 明石支部顧問  
明石市柔道協会理事 兵庫県自転車競技連盟顧問  
全国介護者支援協会理事(兵庫県支部長)  
社会福祉法人相談役 他

石井ひでたけ事務所

〒651-2133

神戸市西区枝吉1丁目215番地

E-mail: [voice@ishiihidetake.com](mailto:voice@ishiihidetake.com)

TEL / 078-920-2200

FAX / 078-920-2211

県政のご相談・お問い合わせは  
事務所まで。必ずご氏名・ご連絡  
先をお知らせください。

どんどん  
ご意見・ご要望を  
お寄せ下さい。

